



県立コウノトリの郷公園は 1999 年(平成 11 年)に開園しました。郷公園は、一度絶滅した特別天然記念物のコウノトリを再びよみがえらせ、人との共存を図ろうとする世界でも類を見ない事業を推進してきました。その間、多くの困難を乗り越えて、豊岡から巣立ったコウノトリが全国へ、そして世界へと羽ばたいており、今では 250 羽以上のコウノトリが自然界の空を舞っています。今回、非公開エリアを特別公開することで保護増殖と野生復帰の取組を、多くのおみなさまに知っていただきたいと思います。「郷公園スタンプラリー」や「コウノトリの診療所」、「コウノトリ野生復帰の舞台裏」を実施します。秋の行楽に、ぜひ郷公園へお越しください。

イベント一覽

10/23(土)、10/24(日) 両日とも 9:00～15:00



「郷公園スタンプラリー」(受付：総合案内板横 スタンプ台紙配布時間 9:00～14:30)

Aコースは4か所のポイントを回ってコウノトリのスタンプを集めます。ゴールでは「缶バッジ」をプレゼントします。Bコースの5か所をクリアすれば、「缶バッジ」と「交通安全ステッカー」をプレゼントします!

- Aコース：片道 800m
(ポイント①～④ 公開エリア)
Bコース：片道 1.5km
(ポイント①～⑤ 公開エリア+非公開エリア)
＜チェックポイント＞
受付 総合案内板横 (台紙・景品配布)
- ① 管理・研究棟
 - ② コウノトリ文化館
 - ③ 東公開あずまや
 - ④ 非公開エリア入口ゲート
 - ⑤ 飼育管理棟



「コウノトリの診療所」(場所：管理・研究棟)

コウノトリの治療室と手術室を公開します。実際の診療機材(レントゲン、麻酔器など)を見ながら、コウノトリの健康管理・検査・治療などについて獣医師と獣医看護師の解説を聞くことができます。

「コウノトリ野生復帰の舞台裏」(場所：非公開エリア内各所)

コウノトリの野生復帰を支える飼育活動について、非公開エリアの各所で飼育員が解説をします。

- ・繁殖ケージの個体紹介
- ・各種ケージの説明
- ・孵卵器、エサ調理室見学
- ・『飼育員のこぼれ話』ガイドツアー

時 間 ①10:30～11:00 ②13:30～14:00 (両日とも実施、各回の開始 10 分前に現地集合してください)

定 員 各回先着 15 名 (事前予約優先、当日参加可)

集合場所 非公開エリア入口ゲート (上記の地図の④です。入園口から約 800m 入ったところです。)

その他

原則として、8:00 の時点で豊岡市に気象警報(波浪、高潮警報を除く)が出ているときは中止とします。また、荒天についても状況に応じて中止とする場合があります。

